

ま さ き に あ な た へ

ま(広)さ(報)き

www.town.masaki.ehime.jp Public Relations

Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.



特集

まさきの恵みを探しに行こう

pick up

平成 25年度町政方針

家族のきずな

滝澤章司さん 智子さん
悠希くん 希美ちゃん 宏樹くん

Boys & Girls,
Be Ambitious!

西村涼夏ちゃん

4

April 2013
No.437

家族のきずな

皆さんから友人知人の家族をリレーでつないで紹介するコーナーです。お誘いが来たらぜひ登場してくださいね。



滝澤章司さん 智子さん
悠希くん 希美ちゃん 宏樹くん
(北川原)

◎Profile

たきがわ・しょうじ 建設業。家族と過ごす時間が幸せ。44歳
たきざわ・さとこ 事務員。コーヒータイムが幸せ。高知県出身。39歳
たきざわ・ゆうき 工作とゲームが好き。小3
たきざわ・のぞみ 手紙を書くこととお絵かきが好き。小1
たきざわ・ひろき ヒーロー遊びが好き。4歳

北川原に住む滝澤さん家族。明るく、楽しく、とても仲の良い家族です。

智子さんは「子どもたちは、ケンカもするけど、いつもじゃれ合って遊んでいます。みんな優しいです。自分の分のおやつまで家族に分けてくれるんですよ」と笑顔で話します。

滝澤家が大切にしているのは、何でも相談すること、家族で過ごす時間を大切にする事。章司さんは「遊びにしても、一人ゲームじゃなくて、カルタとかトランプとか、家族全員でできることをしたいと思っています。最近、百人一首もできるようになったんですよ。車やお風呂の中で、みんなで少しずつ覚えたいです」とにっこり。そんなふうに家族で和気あいあいと過ごすことで、ますます滝澤家は明るく、楽しくなります。「特別なことはないけれど、毎日が家族のエピソードだよ」と微笑むご夫婦。「今のままの家族であり続けたいです。子どもたちには、のびのびと元気に育ってほしい」と願っていました。

今回は、智子さんのママ友の松本淑子さん＝北川原＝家族をご紹介します。

Contents

- 02 家族のきずな 滝澤章司さん・智子さん・悠希くん・希美ちゃん・宏樹くん
- 03 特集 まさきの恵みを探しに行こう
- 14 平成25年度町政方針
- 20 まさきのecology生活
- 22 狂犬病予防注射
- 23 Monthly Topics 卒園式・卒業式/若葉保育所閉園/県政発足記念知事表彰ほか
- 26 まちのわだい ひな祭り交流会/ふるさと祭/親子折り紙教室ほか
- 28 News PM2.5/義農祭/文化センター・松前公園指定管理者制度/松前の防災力ほか
- 33 消防署だより
- 34 Information 障害者スポーツ大会/ふれあい看護体験/岡田警察官駐在所廃止ほか
- 36 公共施設からのお便り 図書館/包括支援/公民館
- 38 Smile & Smile 1歳です。よろしくね/食育メニューコンクールレシピ/Boys & girls Be, Ambitious! 西村涼夏ちゃん/ふるさと歴史散歩
- 40 行ってこーわい 会ってこーわい 松前老人憩いの家



表紙

黒田保育所の4.5歳児さん。岡井剛太郎さんの菜の花畑に招待され、夢中になって遊びました。満開の菜の花ととびきりの笑顔がまぶしい春の1日でした。

(3月15日・南黒田)

●表紙の“Glistening water, smiling faces and a comfortable town to live. Masaki.”はキャッチフレーズの「水きらめき 笑顔あふれる ライフタウン・まさき」です。

まさきの恵みを 探しに行こう

これまで、「松前町」を積極的に前面に出してPRしてこなかった本町。

町内の事業者と連携して

ブランド力向上と魅力発信につなげようと

愛媛県の協力を得てプロジェクトを始動しています。

町をPRするために本当に大事なものは

松前に住んでいる、松前で活動している皆さんです。

今月号をきっかけに

まさきの「恵み」を、一緒に再発見していきましょう。

ま さ き 町

●ロゴマークのコンセプト

町名の「松前」は「まさき」とは読みにくいことから、可読性と意味性を兼ね備えています。

松前町は、旧松前町、北伊予村、岡田村が合併したまちであるという歴史を3つの円で表現。3つの色は、「芽吹きの麦と季節の緑」の緑、「豊かな水とめぐみの海」の青、「実りの麦と町花ひまわり」の黄です。

●ロゴマークの使用

ロゴマークを町民の皆さんと共有し、さまざまな場面で活用してもらうことで、「松前町」を全国に発信していきます。

使用許可申請など詳しくは、ホームページをご覧ください(総務課企画政策係 ☎985-4103) までお問い合わせください。



①ロゴを使ったグッズでレイアウトしたブースに、大勢の人が集まりました ②③試食で弾む会話。商品だけでなく、まさきを語る事ができました ④ロゴシールを貼った商品

「まさき」PR 名古屋から始動

1月30日から2月5日までの一週間
愛知県名古屋市の名鉄百貨店で開催した
「愛媛・まさき町うまいものフェア」。
松前町の地名度アップに向け、
官民一体となってPRしました。

「いらっしやいませー。愛媛の松前町からやってきました。いかがですかー」
名古屋市内の名鉄百貨店に、町内の事業者、町職員、県職員の声が響きます。これまで「松前町」を前面に出したPRを積極的に行ってきた松前町。町内の事業者と連携して、ブランド力向上と魅力発信につなげようと、愛媛県の協力を得てプロジェクトを始めています。その第一弾として取

り組んだのが、「愛媛・まさき町うまいものフェア」です。(株)龍宮堂、(株)つるさき食品、(有)加納海産、ギノーみそ(株)、(株)世起の町内5業者が参加し、生産量日本一の小魚珍味、ちりめん、麦みそやお菓子などを販売しました。
フェアに訪れた松本相子さん(松前町出身)は、「チラシを二度見しました。『愛媛の松前町が単独で名古屋で物産展?』って。北海道の松前町の間違いかと



思った」と驚いていました。全国では、知名度が低い松前町。しかも「まさき」とは読みにくいいため、「まさきちよう」と覚えてもらいにくいのが現状です。そこで、読み方を強調した、地域ブランドの核となるロゴを作成。ロゴマークを使ったのれんなどでブースをレイアウトし、全ての商品にロゴシールを貼って販売しました。
インパクト抜群のブースには、「まさきちよう?」と、大勢の買い物客が足を止めました。
主婦の尾形純代さんは「初日に買って、子どもが喜んで食べたから」とリピート購入。商品購入者の中には尾形さんのように、また

来てくれるリピーターも多く、松前の味は大勢の人の心をつかんだようでした。ギノーみそ(株)の東浦晃さんは「名古屋は赤みそ文化。不安もありましたが、好評でよかった」と話していました。
売り上げは100万円程度でしたが、商品単価の平均が300円程度だったことを考えると、一週間で3000個以上の商品を販売したことになります。
出展業者も、自社商品を売るだけでなく、各社が互いに協力しながら販売し、まちをPR。ブースのレイアウトが統一されたように、そこには全員でまちをPRするという統一された意識がありました。



本村出身
亀井洋志さん
加寿子さん

チラシを見て松前のうまいものって珍味のほかに何だろうと思って来た。いろんな商品があって驚きました。懐かしかったです。



鶴吉出身
山本進さん
捷子さん

松前から出て40年以上。何年たっても懐しく、ちりめんなどたくさん買いました。松前の味を友人にも届けたいです。



名古屋市
高木佳穂里さん
斉場三枝さん
尾藤千恵美さん

フェアではいろんな商品が安く、買いやすくてよかったです。ちりめんもげんこつ飴も全部おいしくて、まさきおいしいものばかりだと思いました。



名古屋市
尾形純代さん
惟将くん

普段好き嫌いが激しい子どもですが、ミルクいりこは臭みがなくてよく食べました。愛媛に海のイメージがなかったので、新たな発見でした。



(株)世起
今村暢秀さん

1社で売よりみんなで一緒にしたほうが活気が出るし、とてもいい取り組みだと思いました。フェア後、商品を買った人から注文の電話もありました。



(有)加納海産
出海満祐さん

ギノーさんのひしおを乗せたちりめんを試食していただき、どちらも好評でうれしかった。「うちの町ではこうして食べる」と提供することが大事だと思いました。



ギノーみそ(株)
東浦晃さん

今回のフェアに1企業として参加できてうれしいです。名古屋は赤みそ文化。麦みそに不安もありましたが、好評でよかったです。



(株)つるさき食品
尾崎隆司さん

いつもは問屋に卸すので、消費者に直接売って勉強になりました。話すことで松前もPRできました。ホームページを開かれるなど反応は良かったと思います。



(株)龍宮堂
三好正次郎さん

単独という不安がありましたが、県と町のバックアップや地元仲間と一緒に取り組んで心強かった。リピーターもできたのでさらにかんばります。

特産品は

まちを楽しむサンプル

特産品にはさまざまな背景、人の営みや思いがあります。それを知ることが、そのまちを知ることにつながります。

名古屋の販売では、ただモノを売るのではなく、対面して、会話して特産品の説明を通して、まさきを語ることで、まさきを語ることで、名古屋の人にさらに興味を持ってもらうことができました。

つまり、特産品を手にしてももらうことは、まちのサンプルを手にしてももらうようなものです。その特産品の背景にある物語を知ってもらうことで、モノの価値を高め、まちの魅力をアピールすることができるようになります。

ここでは、今回の名古屋のフェアで販売した「小魚珍味」の物語と、麦みそ、ひしお、げんこつきなご飴の原料の「裸麦」を紹介します。



おたさんが広げた珍味

瀬戸内海の豊富な漁場に面し、ちりめんやいりこなどを使った小魚珍味の生産が盛んな松前町。現在、その加工生産量は全国シェアの大半を占めており、日本一を誇っています。松前町で珍味がつくられるようになったのは、今から約100年前のこと。浜田佐太郎が、小魚に味をつけて乾燥させた「儀助煮」をつくって売りはじめたのが、松前の珍味の始まりと言われています。その儀助煮を売り歩いたのが、女性行商人「おたさん」。松前町が珍味の産地になったのは、おたさんが国内はもとより海外にも販路を拡大したことによります。

おたさんは、京風の黒羽

小魚珍味



行商で北海道に出向きました。「雪が残る4月ごろに北海道に渡り、寒さが厳しくなる12月まで、道内で行商をしていました。函館、倶知安(くつちゃん)、千歳、北見、稚内と、いろいろな場所に行きました」とキヨカさん。

かんづめ行商は、まず背中にかついでいる一斗缶に詰めた珍味を試食してもらい、気に入ってもらえたら松前から商品を取り寄せて販売しました。松前の珍味は品質が良く、味が優れていたため、一度買った客がお得意さまとなり、商品はよく売れたといえます。

キヨカさんは「行商は楽しかったですが、幼い子と1年のほとんどを離れて暮らすのは

身を切られるようなつらさでした」と振り返っていました。「長いものぞまさきのかずらつるは松前で 葉は松山へ花はお江戸の城に咲く」という歌は、勇敢に困難を排除して行商に励む松前のおたの心情をよく表しています。

おつまみからヘルシー食品へ

珍味は酒のつまみというイメージがありますが、近年はカルシウムが豊富なヘルシー食品として注目を集めています。地元産の産物と伝統の味を知るという意味もあり、町内の小中学校では、大豆いりこやさきいかの衣揚げなど、さまざまな珍味を給食に取り入れ

ています。創業から100年を超える老舗(株)龍宮堂は、いりこにミルクやココアをまぶしたり、温州みかんで味付けしたりと、新しい味の小魚珍味を売り出すなど、「小魚珍味ファンを獲得したい」という意気込みが伝わってきます。

松前の珍味を全国へと広げたおたさん。胸を張って売り歩いた人がいれば、幼子と離れるつらさに涙しながらも歯を食いしばって行商した人もいました。そんなおたさんたちの汗や涙が、松前町の小魚珍味の礎を築いたことは間違いありません。そして、現代の人々が、アイデアを駆使し、未来へと受け継がれる商品を生み出しています。



山口キヨカさん

浜・88歳
21歳のときからおたをしていたキヨカさん。
若いころは北海道まで行商に出掛けた

裸麦



愛媛県産の裸麦は、平成23年産で25年連続生産量日本一。中でも松前町の生産量は778トン。西条市に次ぐ2位生産量を誇ります。現在、134戸の農家が合計約200ヘクタールで栽培しています。松前町の面積は2032ヘクタールなので、まちのおよそ10分の1で裸麦が栽培されていることになりました。自らの命とひきかえに麦種を残した義農作兵衛の心を受け継ぐかのように、今なお盛んに栽培されている裸麦。町内には、毎年春になると若葉色、初夏になると黄金色の麦畑が広がります。

長い歴史がある伊予神社が好きです。こうした場所を大勢の人に知ってもらうため、地域のボランティア案内人がいるといいですね。 山宮満安さん

伊予神社



「季節を感じる畑」

畑に休みなく、季節を感じる野菜が植えられているところが素敵です。向井由美さん

エミフル

松前の人は親切

松前公園

みんな優しい



エミフルに全部そろっているので買い物が助かるし楽しいです。村上真璃音ちゃん / 松前の人はよく挨拶してくれてとても親切です。向井梨々流ちゃん / おもいっきり遊べる松前公園が大好きです。金子叶樹ちゃん / みんな優しいです。三村妃杏輝ちゃん



「町が小さく家庭的」

小さな町だからか、家庭的で、何でも取り組みやすいと思います。山崎はるみさん

義農作兵衛に加藤嘉明：偉大な人物がいますし、高忍日売神社や金蓮寺など、たくさんさんの文化財があり、松前は見るどころがたくさんあります。清水勝義さん

義農作兵衛



子育て支援

「子育て支援が充実しているところ」

子育て支援センターのサークル活動が充実していて、託児サポートもあってありがたいです。町外の人によく「いいね」とうらやましがられます。大西京子さん 瑛仁くん



「温かくてまち全体が家族みたい」

松山から引っ越してきました。みんなとっても温かくてすぐに仲良くなれました。まち全体が家族みたいです。渡邊晴世さん 真由ちゃん



「特別なことはないけれど住みやすい」

特別なものがあるわけではないけど住みやすいです。「こんなにいいところはない」と、先日老人会で町外から来た人が言っていました。大西勉さん 博子さん

住みやすい



「裸麦、レタス、ネギ、珍味…いいものいっぱい」

産直市など、県内でもいろいろなところに出て松前産をアピールしてほしいです。名物お母さんがいると盛り上がりそう。滝澤章司さん 智子さん

「全体的に住みやすい」人も環境もよくて全体的にすみやすいです。でもPR不足なところは満足ではないですね。例えば水を生かして地域づくりをするとか、仕掛けていってほしいですね。井上憲二さん



私が思う まさきの「いいね！」

裸麦や珍珠以外にも、まちにはたくさんさんの魅力があるはず。自慢の場所、必ず渡す手土産、素敵だと思ふことなど、町民の皆さんが思うまさきの「いいね！」を聞きました。

町民に聞きました

畑にいっぱい広がる麦がっくる、緑色と黄金色のじゅうたんがきれいだと思います。 瀧原颯人くん

裸麦



松前町に引っ越してきたばかりですが、水が安くておいしいのにびっくりします。 渡邊紀子さん 千洋くん

水



交通が便利

山がなくて見渡せる景色

お土産にはちりめん

エミフル

水が自慢

祭り



「お祭りなどの地域の伝統行事」

地域の伝統行事に活気があって、たくさんのひとが参加しているところがいいと思います。私たちが神崎の獅子舞をしていました。これからも続けてほしいです。窪田渚さん 奥村菜穂子さん



豊富な水が自慢ですよ。大西多美子さん エミフルができて便利に！丸山和子さん 大阪の親戚へのお土産はいつもちりめんです。大西千秋さん 篠崎美知子さん 別府恵美子さん

「季節を感じる親水公園はまちの自慢」

親水公園



松前町の自慢の場所は、季節の花々が楽しめる親水公園。こんなにきれいな場所、もっとたくさんの人に利用してほしい、お友達を誘うようにしています。垂水美都里さん 足立カズエさん 久保帛子さん

「温かい人情」

若い世代からお年寄りまで、みんな温かく接してくれるので、年齢に関係なく友人が増えました。 上田翔太さん



「ひまわりバス」

ひまわりバスがまちの自慢だと思います。自転車が乗れなくなった高齢者にとって欠かせないもの。本数を増やしてほしいです。上野純子さん 川上暁美さん



もつと知りたい まさぎの恵み

町民の皆さんが教えてくれたまさぎの「いいね！」に興味を持った人も多くは。そんなまさぎの魅力を徹底追求。昔からまさぎに住む人も、最近越してきたばかりの人も、要チェックです。



水

重信川をはじめ、国近川、大井手川、大谷川など多くの河川が流れ、水辺空間に恵まれた松前町。これらの水は、古くから生活用水、農業用水、工業用水として人々の暮らしを支え、松前町の歴史を築いてきました。まちなかに水とふれあえる空間があるだけで、私たちの心は安らぎ、和みます。松前町は、このような親水空間を誰もが利用できる憩いの空間として整備しています。「生きるために」はもちろん、暮らして潤いをもたらず水は、私たちにとって大切な「宝」です。



季節を感じる畑

松前町は、瀬戸内海に面し、気候は1年を通して温暖です。道後平野の肥沃な大地と豊富な地下水に恵まれ、米、裸麦、ネギ、レタス、イチゴのほか、さまざまな農作物が栽培できます。恵まれた土地で、農家が丹精込めて作る松前産ブランド米「松前育ち」は、名古屋のフェアで無料配布したところ、そのおいしさに驚いた買い物客から問い合わせがあるほどの人気でした。



エミフル MASAKI

松山市の近郊に位置するという立地条件を生かし、長期的に町勢を発展させるため、町が誘致。平成20年4月、中四国最大級のショッピングセンターとしてオープンしました。県内外から大勢の人が訪れていて、休日平均4万5千人、多いときは7万人もの人が訪れています。

約190の専門店と食料品・医療品などを扱うスーパーマーケットで、エミフルMASAKIの敷地内にある「まさぎ村」では、地元の新鮮でおいしい農作物や海産物などを販売しています。

エミフルができたことで、ますます松前町は、町民一人一人が笑顔で生き生きと住み、働き、学び、憩い、楽しむことができる生活自立のまちへと飛躍しています。



伊予神社

愛媛の延喜式大社7社のうちの1つ。千鳥破風の唐破風で飾られた屋根の構えは壮大で、長洲大工が造った拜殿正面の彫刻

の素晴らしさは有名です。「入らずの森」と呼ばれる林の中に、鎌倉時代の五輪の塔があり、貴重な文化財が出土しました。北伊予校区で学生時代を過ごした人なら「写生大会をした思い出がある」という人も多いはず。歴史的な環境に小さいときから触れることは大切なことです。思い出深いと大切にしたいと思う心が育ちます。松前には多数の文化財があり、それらに触れる機会があります。



ひまわりバス

県下20市町で最も人口密度が高い松前町。20km²で面積は広くありませんが、光あふれ、水も緑も人情も豊かな住みよいまちです。誇れるまちをつくってきた大切な高齢者が、安心して買い物や病院に出掛けられるように、4コース1日8便、ひまわりバスが走っています。「まちの自慢はひまわりバス」という高齢者が

多いということとは、ひまわりバスで出掛ける元気な高齢者が多いということ。松



前の人は、輝きながら松前で老い、健やかに暮らしています。バス車内では、「はじめまして」の人とも会話を弾ませる乗客が多いことも、印象的です。





恵み、めぐるまち、まさき

「身を犠牲にして幾百人の命を救うことができたら私の本望である」
多くの人々の命と村の農業を大飢饉から守るため、自分の命と引き替えに麦種を残した作兵衛。人々から義農として追慕され、その功績は今なお語り継がれています。
作兵衛の生き方を見習い、のちの世にも伝えようと、明治24年には義農神社を建て、毎年4月23日には義農祭を行います。

義農作兵衛



先人への畏敬と感謝を絶やさず、その心を大切にしてきた歴史が、素直に「ありがとう」と感謝できる心、「次は私が」と奉仕できる心をつくっています。

温かい人情

まさきには、愛情と人情があります。自然と四季が創り出す情緒ある風景は、まるで母のふところに抱かれたような安らぎを与えてくれます。そ

んな愛情と人情と風情にあふれ、町全体が家族のように暮らす「まさきの日常」は、それ自体がまちの魅力です。

まちの魅力を広める取り組み



松前町文化協会は、協会創立30周年記念事業の一つとして、「松前えーとこ60選かるた」を制作しました。町内の3校区から20ずつ、文化財や名所などを選び、読み札は、小中学生や町民から公募した500余りの中から採用。絵札は文化協会の西公民館絵手紙部の協力で作成しました。

矢田弘副会長は「松前のいいところを風化させないために、みんなで共有して保存していこうというのがかかる制作の目的です。今後は、3世代交流かるた大会、文化財ツアー、絵葉書、紙芝居などに展開し、忘れられないようにしたい」と話しています。

プロジェクトに使用しているキャッチコピーは、「恵み、めぐるまち、まさき」。
今回、名古屋でのフェアで特産品を売ることで、「まさき」をPRすることの効果も少なからず感じられました。外の声を聞くこと、交流することは、私たちのところを、まちを、豊かにします。特産品を介して、まさに松前の恵みが人と人との心を巡った瞬間でした。

では松前の恵みとはなんでしょう。それは、目に見えるモノだけでなく、その背景にある歴史や風土、人情など、地域に暮らす私たちの物語なのです。その物語をめぐらせることで、より豊かな恵みをもっとと広がついていくのです。

そのためにはまちの人がまちのことをもっと知っていなければなりません。「恵み」を知って、磨いて、語る。そして、共に語れる「まさきファン」が一人でもたくさんいると心強いものです。
地域ブランドは、その地域で生きる人の生活そのものです。ファンを増やしながら、豊かに暮らす自分たちの姿を見せる化していきたいと思います。そうすれば、より豊かな恵みが、より広く、より深く、めぐっていきはります。

..... ◎町民の皆さんに「予算の中身に何を思う?」「期待することは?」などを聞きました

町民インタビュー

上下水道の整備をしっかりとしてほしい

松前には山がないので津波が来たとき不安。
地震対策に力を入れてほしい

浄水場や管路の整備をして、水道施設を充実させてほしいです。下水道の整備もしっかりしてほしい。松前町の発展には上下水道の整備が欠かせないと思います。

松前には山がないから、津波が来たとき心配です。エミフルと提携して、万が一のときは立体駐車場に避難できるようにしては?地震対策に力を入れてもらいたいです。



山田寛さん 城戸寛さん 大森芳久さん
Yamada Minoru Kido Minoru Omori Yoshihisa

町民インタビュー

引き続きまちをきれいにしてほしい

水が豊富で公園がきれいな松前町。整備された松前公園で、大勢の子どもたちが遊ぶ姿を見ると、心が和みます。指定管理者が導入され、民間の管理になっても、今まで同様に管理してもらいたいです。



豊田シヅコさん
Toyota Shizuko

..... ◎平成 25 年度予算案では...

健やかでやさしい 松前町をつくる

高齢者支援の充実

介護保険制度と連携しながら、高齢者に対する各種在宅福祉サービスを充実・強化します。第5期松前町介護保険事業計画に基づく介護保険施設等の緊急整備の促進のため、民間事業者が行う体制整備を支援します。

障がい者支援

障がい者が快適に生活できるよう、地域福祉活動の推進や在宅福祉施策を充実させます。

子育て支援

「未熟児養育医療給付事業」を実施し、子育ての支援を充実させます。

健康づくりの推進

総合健診や予防接種事業を実施し、町民の健康増進に努めます。

- 高齢者在宅福祉サービス事業 1156 万円
- 介護基盤緊急整備等事業・介護基盤施設開設準備等事業 9982 万円
- 心身障がい者福祉事業 4 億 2665 万円
- 児童手当給付事業 5 億 230 万円
- 未熟児養育医療給付事業 201 万円
- 総合健診事業 4002 万円

安全・安心・快適な 松前町をつくる

消防・防災の充実

これまで検討した災害対策強化策を速やかに具体化するため、所管にとらわれない予算編成で防災対策事業を行います。

上・下水道の整備

環境保全・公衆衛生の向上を図るため、浄化槽の設置を補助します。市街化区域内の水路は計画的な汚泥処理と清掃を行い、老朽化が著しい排水路は補修工事を行います。大雨時の市街地の浸水被害を軽減するため、排水施設を整備します。

公園・緑地・水辺の保全

公園・緑地などの整備や維持管理体制を充実させます。住民サービスの向上と経費の削減を図るため、松前公園に指定管理者を導入します。

- 南海トラフ沖地震対策事業 1815 万円
- 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 2151 万円
- 浄化槽設置整備事業 3401 万円
- 町管理排水施設維持管理事業 1087 万円
- 松前公園管理事業（社会教育） 3435 万円
- 公園管理事業 2510 万円



平成25年度町政方針
水きらめき
笑顔あふれる
ライフタウンまよひきり
目指して

3月4日(月)に開会された松前町議会
第1回定例会の冒頭、白石町長は、平成25
年度の町政方針を述べました。
町政方針は、この1年間の町の進むべき
指針を示すものです。
今月号は、25年度の町政方針と予算を、
第4次松前町総合計画の6つの柱に沿っ
て、町民の皆さんの声と共に紹介します。

◎皆さんに知ってほしいこと

▶町には、まちをよりよくするために目指すものがあります。(第4次松前町総合計画) ▶それを実現するために、平成25年度に取り組むこと、町の進むべき方向を決めています。(町政方針) ▶そのためのお金のやりくりも計画済みです。(当初予算) ▶では、もう決まっているのになんぞお知らせするのでしょ。▶例えば家庭で考えてみましょう。家族旅行のために節約することを、お母さんだけが計画して行動するよりも、お父さん子どもも理解して一緒に行動する方が、節約も上手くいくし、実現した旅行もずっと楽しいですよ。▶つまり、町を目指すものも、町民みんなで共通認識を持って、一緒に行動する方が上手くいくのです。まちの主役は皆さんですから。皆さんの幸せと、松前町の将来のため、「みんなで一緒に」知って、行動しましょう。

町民インタビュー

子どもを中心に地域でさまざまなイベントができるように

地域によって、いろいろな行事をしているのがいいですね。子どもが減っているけれど、こうした地域の行事に出ると、子どもと触れ合うことができうれしいです。これからも、子どもを中心に地域でさまざまなイベントができるよう支援があればいいですね。
昔はみんなが隣近所で協力し合っていました。それが少なくなってさみしいです。みんな協力し合えるまちになってほしいです。



郷田治重さん
Goda Harushige

町民インタビュー

誰もが安心して利用できる道路に

夜間、人通りが少なく、街灯がない道路が多いことが気になります。
それから、狭い路地も多いので、万が一のときに消防車や救急車はどうするんだろうと思います。
誰もが安心して利用できる道路になればいいと思います。



宇都宮正信さん
Utsunomiya Masanobu

町民インタビュー

もっとPRして町を盛り上げてほしい

観光地やグルメなど、「まさきはこれ」とパッと出てくるものがないような気がします。もっとPRしたり、何かこれというものをつくってメディアにアピールするなどして、松前町を盛り上げてほしいです。



持田優介さん
Mochida Yusuke

町民インタビュー

国際交流ができる子ども向けのイベントを開催してほしい



田原恵理さん家族
Tahara Eri

公民館や児童館でのイベントによく参加しています。以前、外国人と交流するイベントに親子で参加して、文化の違いなど、とても刺激を受け、貴重な体験をすることができました。国際交流関係のイベントがあまりないように感じるので、外国人と交流したり、異国の文化を体験したりできる子ども向けのイベントをたくさん開催してほしいです。

みんなで力を出し合う 松前町をつくる

コミュニティーの育成

地域の皆さんが利用する集会所や広場などのコミュニティー施設の整備費用を助成し、地域の生活福祉の維持向上を図ります。

協働のまちづくりの推進

社会福祉協議会内のボランティア団体に対し活動費を助成し、ボランティア団体の効果的な活動を推進します。



- ◎ コミュニティー施設整備事業 593 万円
- ◎ NPO・ボランティア団体活動推進事業 261 万円

飛躍を支える松前町の 基盤をつくる

市街地の整備

敷地の寄付を受けて町が老朽放置建物を除去することで、住環境の改善を図ります。

住宅施策の推進

木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断、設計と耐震改修の費用の一部を助成します。

道路・交通網の充実

町道筒井徳丸線から松前公園へのアクセスが容易にできる新しい幹線道路を整備するとともに、老朽化している町道と、地域から要望のあった道路の補修を計画的に実施し、道路環境の改善と交通安全を確保します。

情報化の推進

住民基本台帳システムと情報系端末の更新を行い、事務の効率化と経費の節減を図ります。

- ◎ 住環境改善事業 1266 万円
- ◎ 木造住宅耐震化促進事業 814 万円
- ◎ 町道等維持事業 947 万円
- ◎ 町道整備事業 1 億 10 万円
- ◎ 情報管理事業 (庁内OA化推進・インターネット基盤整備) 1818 万円

豊かでにぎわいのある 松前町をつくる

農水産業の振興

農業従事者の労力の軽減や経費の削減を図るため、各種土地改良事業を実施し、農業経営の安定に向けた取り組みを支援します。

水産業の振興を図るため、漁業従事者相互の連帯感や意識の醸成を目的に実施する事業と、漁業者の省力化・利便性の向上を実現する事業に対して、補助を行います。

商工業の振興

大阪で開催予定の愛媛産業立地フェアに参加するなど、企業誘致活動を積極的に行います。生産者や関係団体と連携して地場産業の掘り起こしを推進し、「まさき」を全国にPRするためのイベントに参加するなど、まちの知名度アップに取り組みます。

- ◎ 水田農業経営確立対策事業 336 万円
- ◎ 土地改良事業 2257 万円
- ◎ 漁業振興育成対策事業 647 万円
- ◎ 商工総務管理事業 1700 万円
- ◎ 地場産業推進事業 577 万円
- ◎ 商工振興育成対策事業 787 万円

人と文化が輝く 松前町をつくる

学校教育の充実

平成26年「教育の町」宣言50周年の節目に当たるため、町が今後目指すべき教育の姿と、それを実現するために取り組む施策を盛り込んだ「松前町教育基本計画」を策定します。引き続き学校施設の耐震対策を最優先で実施し、子どもたちの安全を確保します。

生涯学習の推進

松前公園同様、文化センターに指定管理者を導入します。

スポーツの振興

平成29年愛媛国体開催に向け、会場地として内定した競技の広報事業を実施し、競技場を整備します。

国際化・交流活動の推進

姉妹都市の北海道まつまえ町と、小学生らが互いに交流し、友好親善の拡大を図ります。

- ◎ 教育基本計画策定事業 39 万円
- ◎ 学校施設営繕事業 858 万円
- ◎ 文化センター維持管理事業 1 億 587 万円
- ◎ 国体施設整備事業 2736 万円
- ◎ 姉妹都市交流事業 259 万円

平成 25 年度予算規模 (単位:千円、%)

	25 年度	24 年度	増減率
一般会計	8,859,300	8,930,307	△ 0.8
国民健康保険特別会計	3,501,818	3,389,206	3.3
後期高齢者医療特別会計	381,529	377,933	1.0
介護保険特別会計	2,573,259	2,539,983	1.3
公共下水道事業特別会計	605,996	579,740	4.5
特別会計 合計	7,062,602	6,886,862	2.6
水道事業会計 (企業会計)	637,835	916,737	△ 30.4
総 額	16,559,737	16,733,906	△ 1.0

以上のよ うな内容で編成した平成 25 年度の一般会計当初予算は 88 億 5930 万円 (前年比 0.8% 減)

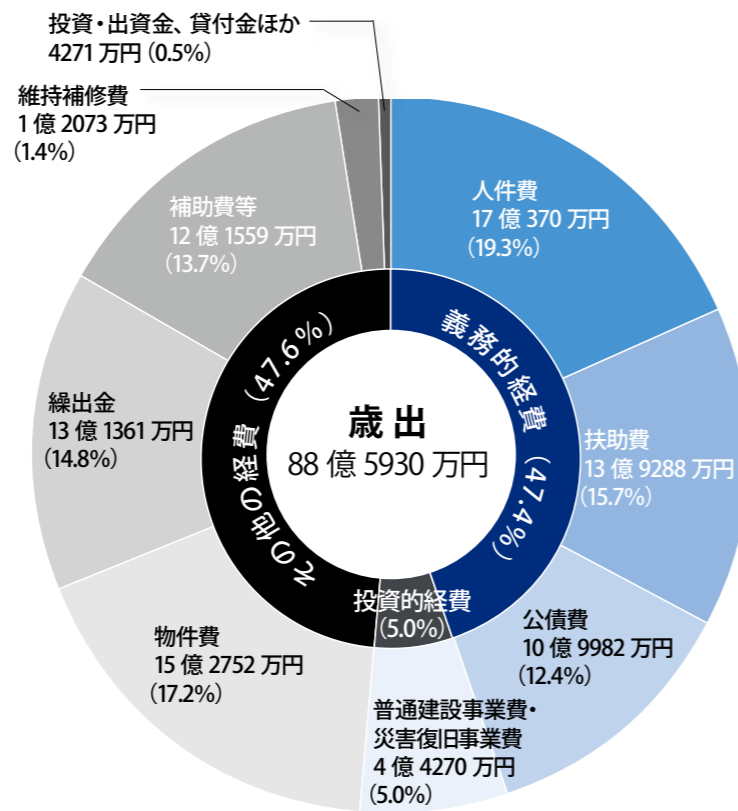
予算とは、1 年間に見込める収入 (歳入) と、何にいくら使うのか (歳出) をいいます。町には全部で 3 つの財布があります (一般会計、特別会計、企業会計)。その中の一つ、基本的な会計である「一般会計」について説明します。

使うお金 (歳出)

平成 25 年度歳出予算のうち、最優先で取り組む防災対策事業として、「災害時の応援協定」「備蓄品や救助用資機材の購入」「標高表示板や、災害時協力農地周知看板の設置」などに対して 2153 万円を計上しています。

投資的経費は、国体施設整備関係経費・介護基盤緊急整備等事業費補助金などを新たに計上したものの、土地改良事業の減、学校耐震化事業を前年度に繰り上げて計上したことなどに伴い、前年度より 1 億 3871 万円の減 (△ 23.9%) となっています。

義務的経費は、心身障害者福祉事業における医療給付費の伸びと共に、就労継続支援、特定障害者特別給付などにより、前年度より 1 億 8439 万円の増 (4.6%) となっています。



入るお金 (歳入)

歳入は、「自主財源」と「依存財源」の 2 つに分けられます。

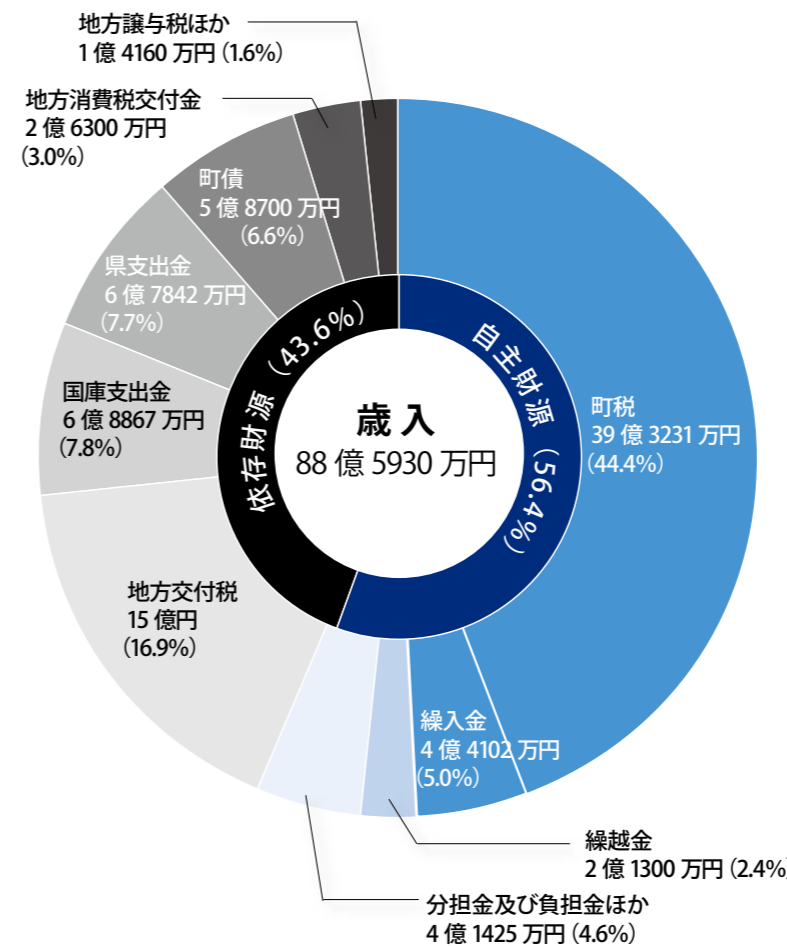
「自主財源」は、町税をはじめ、町が自主的に収入できるお金です。「依存財源」は、国や県から交付されるお金や借金をいいます。

自主財源が多いほど町の運営は安定し、独自性を保つことができます。

町民税は、個人所得割分の減収、法人税割分の増収が見込まれ、固定資産税は、一般家屋の建築に伴う「家屋分」の増収、土地・償却資産の減収が見込まれているため、全体では町税総額はほとんど増減がない見込みです。

防災対策事業に対して、大規模地震災害対策基金から繰り入れたため、繰入金は増加しています。

使用料及び手数料、国庫支出金、町債等は減少しています。



※ 1 万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。

歳出を 目的別で分けると

民生費
30 億 9213 万円
児童・老人福祉や障がい者福祉に使われる経費

総務費
11 億 7195 万円
総務管理、税の課税・収納、戸籍・住民基本台帳関係などの経費

公債費
10 億 9982 万円
町の借金の元金の返済に係る経費

衛生費
10 億 9705 万円
健康診断などの保健関係、ごみ収集などの環境保全のための経費

教育費
7 億 6675 万円
学校教育、生涯学習、文化振興などに使われる経費

土木費
7 億 865 万円
道路水路、公園整備などに使われる経費

消防費
4 億 4948 万円
伊予消防等事務組合への町の負担金や、災害対策に使われる経費

農林水産業費
2 億 5669 万円
農水産業の振興、土地改良事業などに使われる経費

議会費
1 億 2612 万円
議員の報酬など、議会の活動・運営のための経費

商工費
7013 万円
商工業の振興などに使われる経費

予備費ほか
2048 万円

用語解説

一般会計	町の運営の基本的な経費を一つにまとめた会計	県支出金	事業を行うための県からの負担金・補助金など
特別会計	一般会計と区別して経理する必要がある会計	町債	事業を行うために借入のお金
企業会計	民間企業のように利用料金などの収益で運営している会計	人件費	職員の給与や議会議員の報酬など
町税	皆さんが納める税金や会社の法人町民税など	扶助費	法令などに基づいて被扶助者に支給される経費
繰入金	貯金である基金などから一般会計へ繰り入れるお金	公債費	事業を行うために借りたお金の償還金
国庫支出金	事業を行うための国からの負担金・補助金など	物件費	消耗品、臨時職員賃金や業務委託料など
		繰入金	一般会計から特別会計などへ繰り出すお金

■用語解説

硫酸酸化物…硫黄と酸素の化合物

生物化学的酸素要求量(BOD)…河川の汚染状態を示すのに用いられ、数値が大きいほど水質汚濁が著しい。一般的に魚の生息できる水質はBODが5mg/l以下

化学的酸素要求量(COD)…湖沼・海域の汚染状態を表すのに用いられ、数値が大きいほど水質汚濁が著しい。

❖ 野外焼却はしないように

野外で木くず、紙くず、廃プラスチックなどを焼却することは、法律で禁止されています(農業者が行う稲わらの焼却など例外的に認められているものもあります)。野外焼却をすると有害物質が煙となって空気を汚す原因となりますが、分別して処理すればリサイクルされ資源になります。



❖ 環境微生物の利用を

米のとぎ汁をそのまま川に流すと水が汚れます。町民課では、汚染物を浄化する環境微生物活性液を無料で提供しています。米のとぎ汁にこの活性液を入れ微生物を培養して排水と一緒に流せば、水の汚れを防ぎ、水質の浄化に役立ちます。

❖ 食用油は流さないように

家庭から出る使用済み食用油を排水管に流すと、河川や海の汚れにつながります。町は、食用油を回収し、バイオディーゼル燃料にリサイクルして公用車に使用しています。役場、東・西・北公民館、まさき村とダイキ EX 松前店に設置している回収ボックスをご利用ください。やむなく捨てる時は、紙に染み込ませて可燃ごみで出してください。

詳しくは町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

町民課生活環境係 ☎ 985-4117

大気環境
大気の汚染は、工場などから発生するばい煙や、自動車から排出される汚染物質などによって起こります。町は毎月1回、6カ所で硫酸酸化物を測定しています。23年度は、いずれも環

境基準の10分の1程度でした。
松前町の空気や水はきれいなのでしようか。平成23年度の環境測定結果をお知らせします。今一度、生活を見直してみませんか。

水環境
水環境の汚濁は、工場や家庭などから排出される汚水によって起こります。町は年4回、河川6カ所、海5カ所で水質調査を行っています。河川は基準値を超えていませんでしたが、海域は内港でCODが環境基準値を超えていました。(表2・3)

表1 平成23年度硫酸酸化物測定値(ppm)

場所	平均値	環境基準
① 松前小学校南	0.0037	0.04
② 北黒田	0.0031	0.04
③ 筒井	0.0030	0.04
④ 本村	0.0030	0.04
⑤ 塩屋	0.0045	0.04
⑥ 大間	0.0034	0.04

表2 平成23年度河川水質(BOD) 測定値(mg/l)

場所(河川)	平均値	環境基準
① 古城橋	1.7	8
② 有明橋	0.9	8
③ 鶴吉長尾谷川	1.3	8
④ 神寄川上流	1.0	8
⑤ 西沼寺前神寄川	1.6	8
⑥ 夫婦橋	1.9	8

表3 平成23年度海域水質(COD) 測定値(mg/l)

場所(海域)	平均値	環境基準
① 内港	4.00	3
② 新立1	2.75	2
③ 新立2	2.75	2
④ 塩屋1	1.70	2
⑤ 塩屋2	2.50	2

きれいな空気や水を保つために
松前町の環境測定結果は？



生活排水による水質悪化を防止するために
合併処理浄化槽の設置補助金

生活排水などによる公共用水域の水質汚濁を防止するため、単独浄化槽や汲取りから合併処理浄化槽に設置替えする人や新規に合併処理浄化槽を設置する人に補助金を交付します。

対象者
(全ての条件を満たす人)
① 下水道整備事業計画区域でない地域に設置する人(左図参照)
② 平成25年度中に浄化槽を設置し、使用開始する人
③ 松前町税、国民健康保険税、後期高齢者保険料、介護保険料を滞納していない人

申請期間
4月1日(月)から随時

申請方法
補助金交付申請書に必要書類を添付して提出してください。申請書は町ホームページからダウンロードできます。

☎ 985-4126

	補助金額	基数
5人槽 (転換)	332,000円	25
7人槽 (転換)	414,000円	4
10人槽 (転換)	548,000円	3
5人槽 (新築)	267,000円	70
7人槽 (新築)	331,000円	7
10人槽 (新築)	439,000円	3

※補助の金額や基数は変更することがあります。



小さな子どものための自然観察会

野々っ子くらぶ

野々っ子くらぶでは、就園前の子どもたちに地域の自然に触れてもらおうと、自然観察会を開催しています。

第①回 野の花探しの会

- *日時 5月16日(木) 10時~11時30分
- *場所 エミフル内ビオトープ、子育て支援センター
- *対象 就園前の子どもと保護者 大人だけでも参加できます。
- *服装 帽子、長そで、長ズボン、運動靴
- *持ち物 お茶、タオルなど
- *申し込み方法 5月15日(水)まで受け付け(先着15組)
- *申込先 町民課生活環境係 ☎ 985-4117
子育て支援センター ☎ 985-4151

「生ごみ減量・リサイクルプラン(案)」への意見募集結果

2月1日から15日まで、「松前町生ごみ減量・リサイクルプラン(案)」について意見を募集したところ、1人から2件の意見をいただきました。意見に対する町の考え方は次のとおりです。

	意見の要旨	町の考え方
1	太陽光発電で作動する生ごみ処理機を作ってみては	出来る範囲で環境に配慮していきます。
2	ごみ処理施設の老朽化による建設基金の設立は、ごみ袋の収益でなく、別の収入ですべきでは	建設基金は考えていません。ごみ袋の収益は、ごみの減量化やリサイクル推進に活用します。

町民課ごみ対策係 ☎ 985-4117



通いなれた学舎巣立つ 卒園式・卒業式

町内の幼稚園、小中学校で、卒園式・卒業式が行われ、卒業生は先生や友達との別れを惜しみながら、思い出の詰まった学舎を巣立っていきました。



1_大きな声で歌をうたい、お別れのあいさつをしました 松前幼稚園 (3/18)
2_「私、卒園したよ。見て見て!」 古城幼稚園 (3/18) 3_岡田小では、一人一人が夢を語り、卒業証書を受け取りました (3/22) 4_「ありがとうございました」先生、友達、家族、みんなに感謝。松前小 (3/22) 5_校歌斉唱。思いが、歌と涙で溢れ出る。岡田中 (3/16) 6_卒業生入場。晴れ舞台を、拍手の花道が飾る 北伊予小 (3/22) 7_在校生、先生、保護者が見守る中、松前中から123人が旅立ちました (3/16) 8_思い出の教室で大好きな仲間と記念撮影 北伊予中 (3/16)

惜しまれつつ歴史に幕 若葉保育所が閉園

今まで3000人余りの子どもたちが通い、地域の人々にも愛されてきた若葉保育所は3月23日、最後の卒園児を送り出しました。

卒園式とお別れ会には、卒園児9人、在園児11人が参加。卒園児一人一人に保育証書が手渡された後、思い出のアルバムを見たり、みんなで歌ったり踊ったりしながら、若葉保育所で楽しい時間を過ごしました。

園舎の老朽化のため、3月末で58年間の歴史に幕を閉じますが、松前・古城幼稚園の改修工事のため、その間はこの若葉保育所を使用します。



狂犬病予防注射

生後91日以上の犬の飼い主には、

生涯に1度の登録と、毎年狂犬病予防注射が義務付けられています。

予防注射は日程内であればどこでも受けられますので、都合のよい場所で受けてください。

登録済みの人は、お送りするご案内はがきを必ず持参してください。

❖料金

- ①すでに登録している場合 2,850円 (注射料金)
- ②新規に登録する場合 5,850円 (注射料金+登録料3,000円)

注射済票



❖注意事項

- ・逃げないように首輪をし、ふん便の始末袋を用意してください。
- ・持病のある犬や体調の悪い犬は動物病院で受けてください (注射料金は病院によって異なります)。
- ・登録内容に変更 (犬の死亡・飼主の変更・住所変更など) がある場合は、必ず事前に町民課へご連絡ください。

❖狂犬病予防集合注射日程

4/3 水 岡田校区		4/4 木 松前校区		4/5 金 北伊予校区	
9:00 ~ 9:20	大間教深寺前	9:00 ~ 9:15	南黒田公民館前	9:00 ~ 9:30	中川原公民館前
9:25 ~ 9:50	上高柳集会所前	9:25 ~ 9:50	北黒田公民館前	9:40 ~ 10:00	徳丸集会所前
10:00 ~ 10:20	恵久美集会所前	10:00 ~ 10:15	西公民館前	10:10 ~ 10:25	出作集会所前
10:30 ~ 10:50	北公民館前	10:25 ~ 10:40	新立住吉神社前	10:35 ~ 10:55	東公民館前
11:00 ~ 11:20	西高柳集会所前	10:50 ~ 11:20	松前公園駐車場	11:05 ~ 11:20	鶴吉公民館前
13:20 ~ 13:40	北川原集会所前	13:20 ~ 13:45	松前駅前	13:20 ~ 13:35	永田公民館前
13:50 ~ 14:05	塩屋集会所 (新) 前	13:55 ~ 14:10	本村えびす神社前	13:40 ~ 13:55	横田公民館前
14:15 ~ 14:40	西古泉公民館前	14:20 ~ 14:40	古城幼稚園前	14:00 ~ 14:15	大溝公民館前
				14:20 ~ 14:40	東古泉公民館前

あなたのペットは大丈夫ですか？

家に帰れない犬が増えています

❖飼い犬の迷子防止のために、日ごろから次のことに気をつけましょう。

- ・犬の首輪は古くなったり、ゆるくなったりしていませんか
- ・犬の引き綱、チェーンはちぎれそうになっていませんか
- ・犬小屋に破損はありませんか
- ・犬に鑑札と狂犬病予防注射済票をつけていますか

❖鑑札は犬を登録したときに固有の番号を記載し、交付します。

これをつけることで、迷っても保護されれば飼い主へすぐ連絡できます。飼い犬の登録がまだ済んでいない人は、町民課生活環境係までお問い合わせください。

鑑札



もし飼い犬がいなくなったら、すぐにご連絡ください。

町民課生活環境係 ☎ 985-4117
伊予警察署 ☎ 982-0110



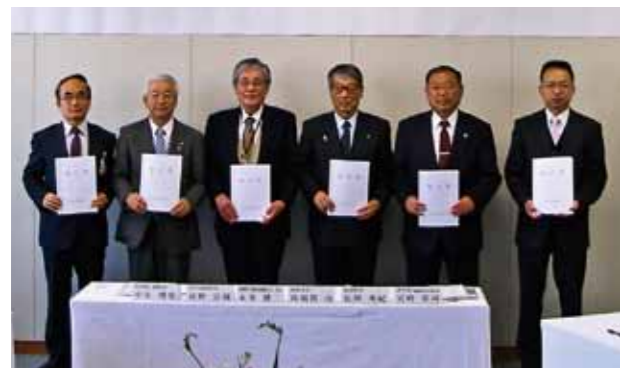


災害時の家屋被害調査で協力 松前町と県土地家屋調査士会で協定を締結

松前町など中予5市町と県土地家屋調査士会(末光健二会長)は2月25日、災害時に町が行う家屋被害認定調査を支援するため、「災害時における家屋被害認定調査に関する協定書」を締結しました。

家屋被害認定は、災害などで被災した建物の被害程度を調査するもので、災害時には町職員と土地家屋調査士会会員が連携して調査を行い、り災証明を発行します。

東温市役所で行われた調印式で末光会長は「大震災を機に私たちが社会に還元できることはないか改めて考えた。専門知識、技術を利用してもらいたい」と話していました。



福嶋亮太さんが「富士章」受章 日本ボーイスカウトベンチャー部門の最高位受章を報告

日本ボーイスカウト愛媛県連盟松山地区松前第1団所属の福嶋亮太さん=永田=が、ボーイスカウト日本連盟の最高位「富士章」を受章し、3月4日に町長を表敬訪問しました。富士章は、ボーイスカウト日本連盟の高校生年代であるベンチャースカウトの最高位で、松前町では、初の受章です。

福嶋さんは「活動を通じて、強くたくましく生きる力を学びました。これからは、松前第1団のリーダーとして頑張っていきたい」と話していました。



社会福祉部門 曾我部 忠三さん 76歳・徳丸 県身体障害者団体連合会会長

社会福祉部門で受賞した曾我部さんは、福祉団体役員として、障がい者福祉の向上に尽力。受賞に対し「自分たちのことは自分たちでやるのが大事、そして、互いに助け合うことも大事という思いでやってきただけ」としながらも、「身に余る光栄。励みになります」と受賞を喜んでいました。



生活環境部門 清水 敏男さん 68歳・恵久美 県消防設備保守協会 監事

生活環境部門で受賞した清水さんは、消火器メーカーに勤務し、定年後も引き続き防災の啓発関係の仕事に従事。消防設備保守団体役員を25年間務め、保安の維持向上に尽力しています。「防災一筋でやってきました。これからも、防災関係で地域に協力していきたい」と話していました。

曾我部忠三さん、清水敏男さん 仁科弘重さんら3人が受賞 愛媛県政発足記念知事表彰

平成24年度愛媛県政発足記念日知事表彰は2月20日、県庁で開かれ、愛媛県の発展に功績のあった45人に、中村時広知事から表彰状が贈られました。

町内からは、社会福祉部門で県身体障害者団体連合会会長の曾我部忠三さん=徳丸=、生活環境部門で県消防設備保守協会監事の清水敏男さん=恵久美=、農林水産部門で愛媛大学農学部部長の仁科弘重さん=恵久美=の3人が受賞しました。



農林水産部門 仁科 弘重さん 愛媛大学農学部部長 58歳・恵久美

農林水産部門で受賞した仁科さんは、豊富な学識を持って、植物工場の実証研究の拠点を整備し、学術の発展に尽力。「自分の研究を進めてきただけですが、愛媛の発展のために少しでも貢献できたのであれば、この上ない喜びです」と話していました。

町内のスポーツ少年団が交流 スポーツ少年団交歓会

松前町の平成24年度スポーツ少年団交歓会は3月2日、松前公園で開催され、松前、北伊予、岡田のスポーツ少年団チームによる交流試合が行われました。

ミニバスケットボール競技には、7チームが参加。学年別の総当たり戦で、白熱した試合を繰り広げました。

ソフトボール競技に参加した5チームも、学年別に総当たり戦を行い、たくさんの応援が見守る中、堂々とプレーしていました。

6年生にとって最後の試合となるこの交歓会。団員たちは、日ごろの練習の成果を発揮しながら、競技を通して他チームとの交流を深めました。

< 試合結果 >			
ミニバス6年	優勝 北伊予	ソフトボール6年	優勝 北伊予
	準優勝 岡田		準優勝 松前
5年	優勝 北伊予	5年	優勝 北伊予
	準優勝 松前女子		準優勝 岡田



④どの試合も激しい攻防が繰り広げられたバスケットボール
⑤伸び伸びとしたプレーが見られたソフトボール



防災のちびっ子リーダーが卒団 松前町少年消防クラブ卒団式

3月6日 松前小学校



3月16日 北伊予小学校



3月1日 岡田小学校





▼3月15日
菜の花畑で春を満喫



岡井剛太郎さん＝黒黒田＝が、菜の花畑に黒田保育所の子どもたちを招待しました。
訪れた4・5歳児の子どもたちは、黄色い菜の花が一面に咲いた畑を見て大喜び。菜の花をつんで花束をつくったり、追いかけてっこをしたり、夢中になって遊びました。「持って帰ってお部屋にかざる」「お母さんにあげる」と、たくさんの園児が花束を大事そうに持ち帰っていました。

▼3月10日
鶴吉で恒例の「ふるさと祭」



鶴吉の文化祭「ふるさと祭」が、鶴吉集会所で開かれました。イチゴが特産の同地区では、毎年イチゴの即売を実施。今年も朝から大勢の人でにぎわいました。屋外のステージで実施予定だった芸能発表会は、あいにくの雨で急きょ室内に移動になりましたが、絵画や書道などの展示品に囲まれたステージで次々と披露される多彩な演目に、参加者は笑顔で拍手を送っていました。

▼3月7日
東レアローズが来庁



愛媛県武道館で3月9、10の両日行われたVリーグの試合を前に、東レアローズの女子バレーボールチームが来庁しました。白石勝也町長が、「地元企業東レチームの皆さんが愛媛でプレーしてくれるということで、試合には大勢の町民応援団が駆けつけます。頑張ってください」と激励すると、東レアローズの皆さんは、「チーム一丸となって戦います」と、健闘を約束。試合は、両日も東レアローズが勝利しました。

▼3月1日
ひな人形に大変身



小富士保育所で、園児と地域のお年寄りによる「ひな祭り交流会」が行われました。
先生からひな祭りについてのお話を聞いた後、代表園児とおじいちゃんおばあちゃんがひな人形に大変身。お内裏さま、おひなさま、三人官女や五人ばやしなどになりきって並び、全員で間違い探しゲームをしたり、記念撮影をしたりして、楽しいひな祭りを過ごしました。

▼3月17日
文化センターで親子折り紙教室



松前総合文化センターで、折り紙教室が開かれました。松前おりがみ友の会の宮川透さん・大樹さん親子＝宗意原＝が講師を勤めて実施。参加者らは、動物を題材にした作品づくりにチャレンジし、真剣な表情で折り紙と格闘するなど、楽しい時間を過ごしていました。田島海靖さんと高内千遥ちゃん（松前小4年）は、「難しかったけど、ゾウやネズミを作ることができてうれしかったです」と話していました。

▼3月10日
3.11を忘れない ボラ連がイベント開催



被災者を支援しようと、松前町ボランティア連絡協議会は、福祉センターで「東日本支援フェスタ2013」を開催しました。チャレンジで楽しもう（松前町レクリエーション協会）、お楽しみゲーム（クリーンピース）、猫袋で炊いたご飯の試食（災害救援ボランティア湧水）などさまざまなイベントを行い、フリマの祭典では、日用品や手作り品などを販売。収益金の一部は義援金として寄付されました。

▼3月8日
元日本代表、大山加奈さん松前へ



東レで活躍し、平成22年に引退した元日本代表の大山加奈さんが、町内の中学生を対象に講演やバレー指導を行い、生徒と交流しました。
松前公園で行われたバレー指導では、バレー部員にレシーブやアタックの仕方をアドバイスし、声を出すことの大切さなどを伝えていました。岡田中女子バレー部主将の須賀紫苑さん（2年）は「貴重な体験ができました。今後が生かします」と笑顔で話していました。

▼3月7日
交通死亡事故ゼロ連続 500日達成



松前町は、500日連続で交通死亡事故ゼロを達成し、交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部から交通安全対策優良市町として表彰されました。松前町では、平成23年10月24日以来、死亡事故が起きておらず、3月7日で500日を達成。伝達式で高橋昌志保健福祉部長は「今後とも交通安全対策をはじめ、町民の皆さんと一緒に安全・安心なまちづくりに取り組みます」と話しました。

平成25年度 納税期限

税目	期別	納期限	口座振替日
固定資産税	第1・全期	4月30日	4月25日
	2	7月31日	7月25日
	3	12月25日	12月25日
	4	H26 2月28日	H26 2月25日
軽自動車税	全期	5月31日	5月27日
	第1・全期	7月1日	6月25日
町県民税	2	9月2日	8月26日
	3	10月31日	10月25日
	4	H26 1月31日	H26 1月27日
	第1・全期	7月31日	7月25日
国民健康保険税	2	9月2日	8月26日
	3	9月30日	9月25日
	4	10月31日	10月25日
	5	12月2日	11月25日
	6	12月25日	12月25日
	7	H26 1月31日	H26 1月27日
	8	2月28日	2月25日
	9	3月31日	3月25日

※口座振替の人で振替日に残高不足で引き落としできなかった場合は、納期月の翌月10日(1月と5月は15日、金融機関が休業日の場合は翌営業日)にもう一度口座振替します。

☎ 税務課管理収納係 ☎ 985-4109

- 町県民税
 - 国民健康保険税
 - 後期高齢者医療保険料
 - 介護保険料
 - 対象保険料・税
- 保険料や税を年金天引き(特別徴収)で納めている人は、本年度も引き続き年金天引きとなります。
- 保険料(税)額決定までは、2月と同額を納めてもらい、10月以降の本徴収で調整します。

納付月	徴収区分
4月	仮徴収 どの月も 平成25年2月と同額
6月	
8月	
10月	本徴収 年間保険料(税)額 一仮徴収納付額
12月	
26年2月	

☎ 985-4110

保険料や税の仮徴収が始まります

4月から 国民年金保険料が変わります

平成25年度の保険料は月額15040円です(前年度より60円引き上げ)。

▼保険料の納付

4月上旬に日本年金機構から送られてくる「納付書」で、毎月の保険料を、翌月末日までに納めます。

納付場所は、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)やコンビニエンスストアです。ほとんどの金融機関で口座振替もできます。

また、前納を利用すると保険料が割引になります(下表参照)。

▼学生納付特例申請の継続

所得の少ない学生は、保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が申請できます。

前年度に学生納付特例制度が承認された人で、はがき式の申請書を送付された人は、必要事項を記入して郵便ポストへ投函してください。はがきが届かない場合や、初めて学生納付特例の申請をする人は、学生証(または在学証明書)、年金手帳、認印が必要です。

25年4月中に申請する場合は、24年4月から25年3月分までの期間(前1年間分)についても申請できます。

☎ 松山西年金事務所国民年金課

☎ 町民課住民係

☎ 985-4106

◎前納による割引後保険料

25年度	1カ月分	6カ月分		1年度分	
	保険料	保険料	割引額	保険料	割引額
毎月納付	15,040円	90,240円	—	180,480円	—
6カ月前納	—	89,510円	730円	179,020円	1,460円
1年前納	—	—	—	177,280円	3,200円

※6カ月前納の1年度分は、6カ月ずつを2回に分けて納付した場合です。

確定申告が間違っていたら...

▷税額を多く申告していた

税務署にある更正の請求書で訂正します。平成24年分確定申告の更正の請求期間は、申告期限から5年以内です。

▷税額を少なく申告していた、還付を受けた税額が多かった
修正申告をしてください。税務署の調査を受ける前に修正申告すれば、過少申告加算税はかかりません。

▷確定申告を忘れていた

すぐに確定申告をしましょう。税務署の調査を受ける前に申告すれば、無申告加算税が軽減されます。

☎ 松山税務署 ☎ 941-9121 (自動音声案内)
税務課町民税係 ☎ 985-4110

◎事業主の皆さん、忘れていませんか? 法人町民税の修正申告

法人税額が修正申告や更正・決定で当初より増額になるときは、法人町民税の修正申告が必要です。すぐに修正申告書を提出してください。

☎ 税務課管理収納係 ☎ 985-4109

平成25年度

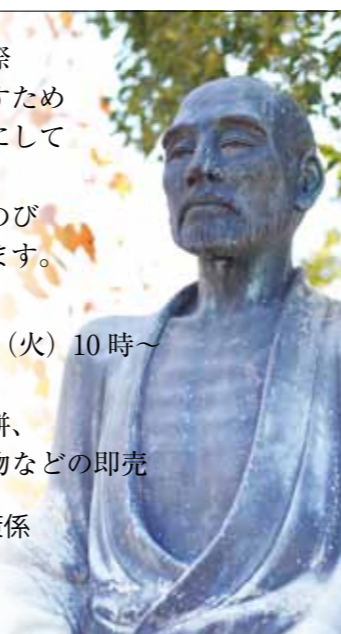
義農祭

義農作兵衛の
遺徳をしのんで

享保の大飢饉の際
後世に麦種を残すため
自らの命を犠牲にして
亡くなった
義農作兵衛をしのび
義農祭を開催します。

日時 4月23日(火)10時~
場所 義農公園
内容 式典、散餅、
各種特産物などの即売

☎ 総務課企画政策係
☎ 985-4103



国の暫定指針を超える予測日は

防災無線でPM2.5の注意を呼びかけます

松前町は、微小粒子状物質(PM2.5)について、県内の測定値が国の暫定指針(日平均値70μg/m³)を超えると予測される場合、防災無線で注意を呼びかけます。

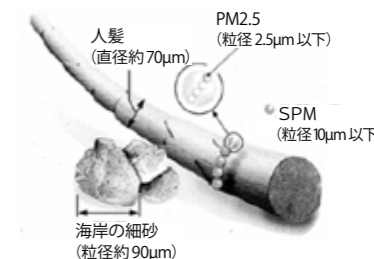
◎注意喚起があったときは

- ・日中はなるべく外出や屋外での激しい運動を控えましょう
- ・部屋の換気や窓の開閉を必要最小限にし、外気の室内への侵入をできるだけ少なくしてください
- ・呼吸器系や循環器系の疾患がある人、小児や高齢者は、体調に応じ慎重に行動してください

※詳しくは、県のホームページ「愛媛県大気汚染常時監視テレメーターシステム(<http://www1.ocn.ne.jp/~ehime-ox/index.html>)」でご確認ください。

◎PM2.5とは?

大気中に漂う粒径2.5μm(1μm=0.001mm)以下の小さな粒子のこと。PM2.5は粒径が小さく(髪の毛の太さの1/30程度)、呼吸器の奥深くまで入り込みやすいことから、人への健康影響が懸念されています。



☎ 町民課生活環境係 ☎ 985-4117 健康課保健センター係 ☎ 985-4118

4月1日から 難病などの人が 障がい福祉サービスの対象になります

平成25年4月に施行される障害者総合支援法では、障がい者の範囲に難病などの人が加わります。難病などの対象疾患にかかっている人は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障がい福祉サービスなどを受給できます。

※障がい児・者は、障がい福祉サービス、相談支援、補装具及び地域生活支援事業。障がい児は、障がい児通所支援及び障がい児入所支援。

いがある人
▼手続き
対象疾患にかかっていることがわかる証明書(診断書または特定疾患医療受給者証など)を持って福祉課障がい福祉係で申請してください。その後、障害程度区分の認定や支給認定などの手続きを経て、必要と認められたサービスが利用できるようになります。

※対象疾患、手続き方法など詳しくはお問い合わせください。

☎福祉課障がい福祉係
☎985-4112

4月1日から 障がい者にタクシー助成券を交付します

タクシー初乗り料金の助成券を4月1日(月)から交付します。

▼対象者
町内在住で次のいずれかの手帳を持っている人

①身体障害者手帳(1級〜3級)
②療育手帳(A・B)
③精神障害者保健福祉手帳(1級・2級)

※町外の施設入所者は対象外
▼申請手続き
手帳と認印を持って、福祉課障がい福祉係へお越しください。

▼利用できるタクシー
松前交通タクシー、岡田タクシー、きたいよ、伊予観光タクシーほか

☎福祉課障がい福祉係
☎985-4112

4月6日〜15日 春の全国交通安全運動

今年の春の全国交通安全運動の基本方針は、「子どもと高齢者の交通事故防止」です。

◆チャイルドシートの利用
乗車時、小さな子どもを膝の上に乗せることは危険です。チャイルドシートに乗っていただければ助かった命が多数あることを再認識し、子どもの命は親がしっかり守りましょう。

◆自転車の安全利用
・自転車の走行は車道の左側が原則です。やむを得ず、歩道を走行するときは車道よりを徐行しま

しょう。

・信号や一時停止は必ず守るようにしてください。

・夜間は、明るい服や反射材を着用してライトを点灯しましょう。

・子どもには必ずヘルメットを着用させましょう。

◆飲酒運転の根絶
飲酒運転は絶対にしてはいけません。飲酒するときはハンドルキーパーを決めておくかタクシーや代行などを利用しましょう。

☎町民課コミュニティ係
☎985-4228

「まさき!元気♡ ウォーキングクラブ」でヘルシーダイエット

昨年、町民を対象に実施したアンケートによると、20歳以上の男性の4人に1人、女性の5人に1人が肥満であることが分りました。肥満は「心筋梗塞」「脳卒中」などの大きな病気を引き起こす原因となるものです。ウォーキングは手軽に始められる健康づくりのための運動です。より効果的なウォーキングの仕方を学んで、美しい体型・姿勢になりましょう。

- 日程 5/15(水)、5/29(水)、6/12(水)、7/3(水)、7/17(水)の計5回
10時〜11時30分
 - 場所 松前公園体育館アリーナ
 - 対象 ◇BMI(体重(kg)÷身長(m)÷身長(m))が25.0以上の人
◇20歳のころと比べて体重が10kg以上増えている人
 - 定員 25人
 - 講師 ヘルスフィットネスインストラクター 井門恵理子さん
 - 内容 ウォーキングや家庭でできるストレッチ方法の講習など
- ※現在医療機関で治療中の人は、必ず主治医と相談して参加してください。健康上運動制限のある人は遠慮していただくがあります。
- 申し込み 5月2日(木)までに健康課保健センター係(☎985-4118)までお電話ください。

ウォーキングの効果・効能

- <今の1日の歩数+1500歩で…>
- ・生活習慣病や脳梗塞などの発症・死亡リスク-2%
- ・血圧 -1.5mmHg
- <+1500歩を1年間継続すると…>
- ・食事を量を変化させないで -2〜3.5kg



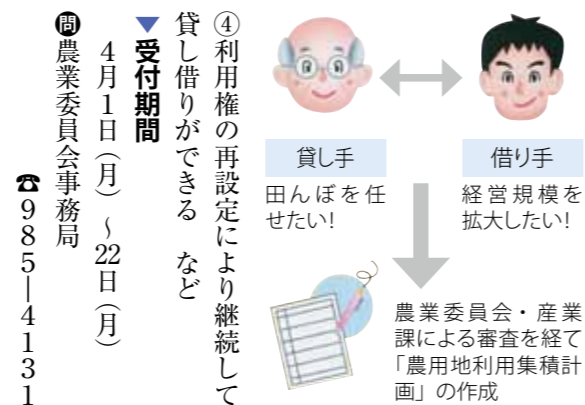
安心して農地の貸し借りを

「後継者がいない」「高齢で農業ができない」などの事情で農地を貸したい人と、「機械をもっと効率的に使いたい」「経営規模を拡大したい」という人との間で安心して農地の貸し借りをを行う事業が「利用権設定等促進事業」です。この事業を利用すれば貸手・借手の双方にメリットがあります。

①貸した農地は期限がくれば必ず返ってくる

②期間満了前に、貸し手・借り手の双方に通知が来る

③期間満了後の離作料は不要



4月1日から役場の組織が一部変わります

現在	4月1日〜
産業課農業係	産業課農業振興係
農業委員会事務局	産業課農地係 (農業委員会事務局併任)

- ①農業係は、名称を「農業振興係」に改め、経営所得安定対策(旧農業者戸別所得補償制度)などの事業を担当します。
- ②産業課内に新設する「農地係」に、従来の農業委員会に係る事務を含めて農地に関することを集約して、一元化を図ります。

☎総務課職員係 ☎985-4113

松前総合文化センター・松前公園 指定管理者制度を導入しました

4月1日から、松前総合文化センター(ふるさとライブラリー含む)と松前公園は、指定管理者が運営します。指定管理者制度は、公の施設の管理運営のサービス向上と経費削減を目指し、民間の能力を活用する制度です。施設使用の申請方法などは、今までと変わりません。

- ◇松前総合文化センター ☎985-1313
指定管理者 (株)ケイミックス
- ◇松前公園 ☎984-7227
指定管理者 イヨテツケータースervice(株)



☎教育委員会社会教育課 ☎985-4135

水道メーター検針員募集

- ▼ 募集人員 1人
- ▼ 業務内容 ハンディーターミナル(検針機械)での水道メーターの検針、文書配布など検針に関連する事務、そのほか上下水道課が定める事務
- ▼ 検針区域 西古泉(約580箇所)
- ▼ 業務期間 毎月17日～23日の間
- ▼ 委託料 検針1件につき65円
- ▼ 委託期間 平成25年5月1日～26年3月31日(以降、年度単位で更新)
- ▼ 面接日 4月24日(水)10時～
- ▼ 募集期間 4月1日(月)～15日(月)の執務時間中
- ▼ 申し込み資格
 - ・ 町内在住の人
 - ・ 18歳未満でないで長期間の業務が可能なる人
 - ・ 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人
- ▼ 申し込み方法 申込書(町ホームページ)と上下水道課窓口で配布)と履歴書を上下水道課へ提出してください(郵送不可)。提出された書類は返却しません。
- ▼ 審査 書類審査後、面接で決定
- 問 上下水道課水道業務係

☎ 985-4133

住基カードの発行手数料無料期間が終了

住基カードの発行手数料無料期間は、3月29日で終了しました。今後の発行手数料は、一件500円です。顔写真付き住基カードは、運転免許証などと同様に公的な身分証明書として利用できます。写真は引き続き無料で撮りますので、次のものを持って町民課住民係へお越しください。

- ① 官公署発行の写真付き身分証明書(運転免許証、パスポートなど) + 保険証 ② 印鑑 ③ 発行手数料500円(公的個人認証を付ける場合はさらに500円)
- ※ 官公署発行の写真付き身分証明書を持っていない場合は、事前にお問い合わせください。
- ▼ 受付時間 平日9時～16時
- 問 町民課住民係

☎ 985-4105

新しい環境でも
防災意識を忘れずに消防署
だより

松前消防署 ☎ 984-3404

4月に入り新年度を迎え、新しい住まい・学校・職場での生活を始めた人も多いと思います。そこで今月は、新しい環境でも防災意識を忘れず安心して生活するためのポイントをまとめました。

◇住所、目標物を把握する

119番通報をする際、住所や付近の目標物を把握できていなければ、消防車や救急車の出動に時間を要する場合があります。新しい住まい・学校・職場の住所や付近の目標物(公園や公民館など)を確認してください。

◇避難口や消火器の位置を確認する

新しい環境での避難口や消火器の位置を把握しておくことが、火災の拡大、逃げ遅れを防ぐことになります。また、新職員の入社が行われるこの時期に避難訓練を実施することは、職員の防災意識向上にもつながりますので、検討してはどうでしょうか。

1 非常口・非常階段
場所を確認しておきましょう



2 避難訓練
いざというときに119番通報や避難誘導などがスムーズにできるよう、学校や職場で避難訓練をしましょう

◇地域の自主防災訓練に参加する

松前町は、地域ごとに自主防災訓練を実施しています。消防機関だけでは対応しきれないような大規模な災害が発生した場合、地域の皆さんの協力が必要となります。

自主防災訓練では、けが人の搬送方法、消火器の取扱い、瓦礫からけが人を救出する方法などを実施していますので、有事に備え、積極的に参加しましょう。

◇避難場所を確認する

松前町は、地震、津波や河川の氾濫などが発生した際に避難する公園や学校など、合計9カ所を指定避難場所として指定しています。松前町が発行している総合防災マップに、避難場所、公民館や集会所などの場所も掲載していますのでご確認ください。

防災マップは、松前町役場、松前消防署でお渡します。



ホームページを
開設しました

4月から、伊予消防等事務組合消防本部のホームページを公開します。これからも、安全で安心できる暮らしを提供できるよう、さまざまな情報を発信していきます。
ホームページ URL : <http://www.119iyo.jp/>

松前の
防災力

防災に関するトピックスをお届け！
町民総参加で松前の防災力を高めよう。

vol. 07 / 総務課危機管理係 ☎ 985-4103

松前町災害に強い町をつくる会 各種対策をまとめました

昨年4月に発足した「防災対策プロジェクトチーム」では、近い将来発生が予想される南海トラフ地震について、「課題検討班」による課題の抽出後、「課題対策班」と「専門分野別のワーキンググループ」を設置して、具体的な対策に向けて検討を進めてきました。10月には、住民・企業・学術などの関係者ら19人で構成する「松前町災害に強い町をつくる会」を設置。5回の会議で、防災対策プロジェクトチームで検討された対策に基づいて意見を出し合い、町の実情にあった防災対策について検討・協議を進めました。



取りまとめた各種防災対策は、財政状況を考慮しながら、計画的に取り組んでいきます。

● 25年度の取り組み(予算額1815万円)

- ・ 北海道松前町との応援協定など 「災害時広域応援対策」 63万円
- ・ 災対本部員用の飲料水、食料、ヘルメットなど配備 「災害対策本部強化対策」 47万円
- ・ 愛大防災情報研究センターによる調査研究 「災害研究対策」 50万円
- ・ 公共施設へ標高表示看板設置、消防団へ資機材(救命胴衣など)配備 「津波対策」 195万円
- ・ 防災行政無線難聴対策工事など 「防災情報対策」 267万円
- ・ 仮設住宅用地などの確保に向けて農地を公募し、表示看板設置 「災害復旧対策」 60万円
- ・ 小中学校へ資機材(子ども・教職員用ヘルメット、LED作業灯など)配備 「学校防災対策」 491万円
- ・ 消防団へ震災用資機材(チェーンソー、リヤカーなど)配備 「震災救助強化対策」 640万円

※1万円未満は切り捨てて表示しています。

募集

母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父へのパソコン講座



母子家庭の母などで就業を希望する人を対象に、パソコン技能(ワード、エクセル、インターネット、会計ソフトなど)の講習会を開催します。

▼講習期間 5月14日(火)～8月8日(木)の毎週火曜日と木曜日 10時～16時(全26回)

▼対象者 母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父で、全日程出席できる人

▼募集人員 20人(応募多数の場合は選考して決定)

▼受講料 無料(教材費や検定料などは自己負担)

▼場所 県母子家庭等就業・自立支援センター(松山市本町7丁目2 愛媛県本町ビル1階)

▼申し込み 母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父であることが証明できる書類(児童扶養手当証書や母子家庭医療費受給者証など)と認印を持って、松前町福祉課児童福祉係へお越しください。

▼締め切り 4月24日(水)

※託児(住民税非課税などの場合は無料)もできません。
※実施場所への自動車での来場はご遠慮ください。
※県母子家庭等就業・自立支援センター

☎907-3200

第8回愛媛県障害者スポーツ大会(水泳参加者)

▼日時 7月6日(土)

▼場所 アクアパレット松山

▼競技種目 自由形(25m、50m)、背泳ぎ(20m、50m)、平泳ぎ(25m、50m)、バタフライ(25m、50m)、4人×50mリレー、4人×50mメドレーリレー

▼参加資格 13歳以上の身体障がい者・知的障がい者で、県内に住んでいる人(4月1日現在)

▼締め切り 5月31日(金)

▼申込先 福祉課障がい福祉係

☎985-4155

危険物取扱者試験

▼日時 6月23日(日)10時～

▼願書受付期間 4月15日(月)～25日(木)

▼申し込み (財)消防試験研究センター愛媛県支部などで受験願書用紙を受け取り、受付期間中に郵送(締切日必着)か持参してく

ください。
※試験会場などその他はお問い合わせください。
☎(財)消防試験研究センター愛媛県支部 〒790-0011 松山市千舟町4-5-4 松山千舟454ビル5階

☎932-8808

相談

弁護士による
無料法律相談会

憲法週間(5月1日～7日)記念行事の一つとして、弁護士による

無料法律相談会を開催します。秘密は固く守られますので、ぜひご利用ください。

▼日時 5月9日(木)10時～15時

▼場所 松山地方裁判所

▼定員 70人(申し込み多数の場合は抽選)

▼申し込み 往復はがきに次のように記入してお申し込みください。

【往信用はがきの表】

〒790-8539 松山市一番町三丁目3-8 松山地方裁判所総務課 無料法律相談係 宛

【往信用はがきの裏】 記載不要

▼締め切り 4月19日(金)(当日消印有効)

☎松山地方裁判所総務課 無料法律相談係

☎903-4379

ホームページ <http://www.courts.go.jp/matsuyama/>

規登録したガソリン車・LPG車

②14年3月31日以前に新車新規登録したディーゼル車

※軽自動車、低公害車、ガソリンハイブリッド車、一般乗り合いバスは除く。

▼割増期間と税額 廃車されるまで約10%の割増

【環境負荷の小さい自動車の自動車税軽減】

▼対象自動車 排出ガスや燃費性の優れた自動車(一定基準を満たしたものに限り)

▼軽減期間 新車新規登録の翌年度に限り、自動車税が軽減になる場合があります。

☎県中予地方局課税課自動車税担当

☎909-8754

岡田警察官駐在所廃止

4月1日(月)から、岡田警察官駐在所は廃止され、松前交番に統合されます。統合後も建物、赤灯、警察電話(伊予署直通)などはそのまま残し、伊予警察署岡田警察官連絡所や職務質問スキルアップセンター(職務質問技能の研修施設)の活動拠点として使われ、警察官の立ち寄りなどを実施します。

☎伊予警察署地域課 ☎982-0110 (291)

お知らせ

自動車税

【環境負荷の大きい自動車の自動車税割増】

▼対象自動車

①平成12年3月31日以前に新車新

医療費の還付金詐欺に注意!

消費力アップ通信

今年も松山市を中心に県内各地で、役所の職員と偽り、医療費の返還を口実に金を振り込ませる「還付金詐欺」と思われる、不審な電話が相次いでいます。役場から医療費の還付手続きで、ATM操作をお願いすることは、絶対にありません!

【手口の特徴】

- 今日中に、医療費の還付手続きをするように言われる。
- 早急に、年金事務所(社会保険事務所)に連絡するよう、フリーダイヤルを教えられる。
- 電話をすると、口座番号・預金残高・暗証番号を聞かれる。
- キャッシュカードと携帯電話を持って、スーパーなどのATMへ行くように指示される。

安心して役場の相談窓口にご相談ください!

相談は秘密厳守。匿名でも相談できます。情報提供も受け付けています。

▷消費者ホットライン ☎0570-064-370

▷消費生活相談窓口(産業課内) ☎985-4120

毎週火曜日は専門の相談員が対応します。

人のうごき

(H 25.2.28 現在)

区分	人口	前月比
男	14,819	+ 1
女	16,351	- 17
合計	31,170	- 16
世帯	12,923	- 15

4月の納税

固定資産税 第1期・全期

納期限は4月30日(火)

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は4月25日(土)

町県民税・国民健康保険税(特別徴収分)4月期分は年金支給日に差し引き納付となります。



東公民館には、本に親しみ、知識の向上に役立ててもらうために図書室があります。しかし、地域の皆さんには、案外その存在が知られていません。

平成24年度は、ふるさと納税による寄付を活用し、例年以上にたくさんのお金を購入することができました。おかげで図書が充実しました。

童話、マンガや小説など、幼児から高齢者まで、つい手にとってみたくなる本をたくさん取りそろえましたので、ドシドシ利用してください。

北伊予校区の皆さん、ぜひ一度図書室をのぞいてみませんか？

東公民館	
神崎210	☎984-11159
図書室	

おはなしかい

日時 4月27日(土) 11時
場所 文化センター2階
第2研修室

絵本や紙しばい、パネルシアターなどを使って毎回楽しいおはなしをします。皆さん、ぜひ来てみてください。

4月のふるさとライブラリー

○開館時間 9時30分～19時
○休館日 30日(火)

4月の新刊

- ◆弧愁 サウダーデ／新田 次郎・藤原 正彦
- ◆孤独は放火魔／夏樹 静子
- ◆abさんご／黒田 夏子
- ◆ひとたまりもない日本／藤巻 健史
- ◆長生きしたけりや肉をたべるな／若杉 友子
- ◆十津川警部が屍に旗を立てよ
- ／西村 京太郎
- ◆輝天炎上／海堂 尊
- ◆望郷／湊 かなえ

※この他にもたくさんのお本が入っています。

図書館
筒井633 ☎985-14140
松前町ふるさと ライブラリー



2月20日、愛護部連絡協議会の新旧理事会で、文集「虹」20号の製本をしました。

「虹」第1号の「序」に、仲田忠嗣会長が次のように書いています。『校区愛護連協誕生をめぐり、勉強会・結成準備会を重ね、ときには各分館毎に学習会(「愛護班が今、なぜ必要ですか」の講座)をすすめてきました。(中略)平成5年3月24日、結成総会の運びとなりました。それから1年、いま、手探りしながら歩いた行事を思い出しております。三大事業の学習会、キャンプ、自慢大会いかがでしたか。みんな輪になって、あの時の笑顔が目に浮かびます。』

愛護部活動は今も、子どもたちに対する愛情、熱意と理解ある人によって支えられています。

西公民館	
北黒田966-2	☎984-15313
松前校区愛護部 連絡協議会結成20年	

一般書

**エンジェルフライト
国際霊柩送還士**

佐々 涼子 著 / 集英社

異国で客死した遺体を家族の元へ送り届けるのが国際霊柩送還士の仕事。日本初の国際霊柩送還の専門会社で働く人々と遺族への取材を通し、人が人を弔うことの意味を見つめる。

けん玉の技123

日本けん玉協会 著 / 幻冬舎エデュケーション

1000以上あるといわれているけん玉の技の中から、日本けん玉協会が厳選した123の技をイラストなどで紹介。けん玉の持ち方と構え方、基本動作と技の構成なども解説する。

一般書

何者

朝井リョウ 著 / 新潮社 / 第148回直木賞

就活の情報交換をきっかけに集まった拓人たち。自分を生き抜くために必要なことは何なのか。この世界を組み合わせる力はどこから生まれ来るのか。就活大学生の自意識をあぶり出す。

児童書

ぐうたら道をはじめます

たきしたえいこ 作 / 大西ひろみ 絵 / BL出版

春の暖かい日曜日の午後、小学5年生の真由が家のソファでぐうたらしているとき、白い猫があらわれる。猫は真由に「ぐうたら道」を教えると言いが…。



今この一年間の記録写真を見ながら、寿大学のあれこれを振り返っています。

5月の開講式後に、歌を披露したときの写真。楽しい歌声が写真からも響いてきそうです。そのほかにも、「日常生活の健康づくり」では、全員が両手を上げて伸びをしたり、「昔懐かしい暮らしの道具」では実物を覗き込むようにしていたりと、さまざまな学びの写実が残っています。また、「認知」がテーマの観劇もありました。地元の人々が役者さんで出演していたこともあり、感慨深いものが今も思い出されます。

閉校式では、8割近くが皆勤賞・精勤賞を受賞するという快挙を成し遂げました。平成25年度は、さらにいい表情の写真を撮りたいです。

北公民館	
昌農内456-1	☎984-17529
寿大学(高齢者教室)	

ストレス解消法

ストレスは、人によって感じる度合いが大きく異なります。自分の気持ちを楽にすることが大切です。

- ①運動：適度な運動はストレスホルモンの分泌が減る。(ウォーキング、ストレッチ、水泳など)
- ②自然：五感を味わう。(ハイキング、散歩など)
- ③入浴：血行が良くなり、新陳代謝が活発になる。体内の老廃物や疲労物質が除去される。
- ④香り：植物の香りにはリラックス効果がある。
- ⑤深呼吸：息をお腹に吸い込み、ゆっくり吐くを繰り返すと、心身の緊張がほぐれリラックスできる。
- ⑥笑う：「笑い」は、身体の免疫力を高め、自律神経が安定する効果がある。

ストレス

ストレスは、マイナス要因から生じるものと思われがちです。しかし、「子どもが結婚した」「孫が生まれた」など、うれしいと思われる出来事でも、日常生活の変化によって、ストレスが生じることがあります。適度なストレスは、生活に張りを与えますが、過度のストレスは心身症や神経症などの深刻な症状を引き起こしかねないため、ストレス解消が不可欠です。

包括支援	
筒井710-1	☎985-14205
松前町地域包括 支援センター	

ふるさと歴史散歩 95

～松前史談会レポート～

南黒田1番地を訪ねるⅢ

①灌漑用の池(集会所の北)からスタートしよう。

金網で囲われ、「危険!ここでは遊ばれません!」と貼り紙がある。私が子どものころは、現在の消防詰所の所にモーター小屋があり、5馬力と記憶している大きくて真っ黒なモーターが大活躍してポンプを動かしていた。豊富な水を汲み出すと底にある泉の枠が見え、ウシガエルが棲んでいた。水はもっときれいだったと思うのだが…? カナケで赤い記憶もあるし…。

②朝日天神社は集会所のすぐ東。

南へのびる参道には大きなソテツがある。大宰府天満宮より勧請され、周辺の小字は宮田という。境内には淡島神社、稲荷神社、八重垣神社、庚申さん、杵築神社が祀られている。日露戦争戦捷記念碑には、よく登って遊んだ。

③二ツ橋は3つの川の合流点で、南黒田と伊予市鳥ノ木団地をつなぐ。

新川の中央に橋脚があり、二つの太鼓橋が架かっていたが、古くて危ないから通らないと言われていた。周辺の様子はだいぶ変わり、橋も立派になり、県道23号と交わっている。正徳年間(1713年ころ)の「伊予国伊予郡古図」に書き込まれている。

次号に続く。

1 日露戦争の戦捷記念碑

左方に和歌山から勧請した淡島神社をはじめ5社を祀る

2 朝日天神社拝殿

南へのびる参道からは、谷上山や伊予岡八幡神社が見える



4月13日④のふるさと歴史散歩は、筒井の1番地巡り。8時30分、庁舎南駐車場集合。現地参加(筒井集会所)歓迎。

◎ 松前史談会(鷺野) ☎ 984-5439

Boys&Girls, Be Ambitious!

頑張る子どもたちを紹介します



失敗を恐れず挑戦を続ける体操選手
西村 涼夏 ちゃん 松前小6年・北黒田
Nishimura Suzuka

松前小学校6年生の西村涼夏ちゃん。器械体操を頑張る女の子です。

昨年5月に行われた愛媛県ジュニア選手権大会では個人総合2位に輝き、8月の四国大会に出場。個人総合7位の快挙を遂げ、その勢いに乗って、10月に開かれた愛媛県小学生選手権大会では見事、個人総合優勝を果たしました。

体操を始めたのは幼稚園のとき。愛媛パールズ体操スクールに所属し、週5日以上練習を続けています。「体操の好きなところは、できたときに達成感があるところ。練習では、失敗を怖がらず挑戦して、いけないところを直すようにしています。本番では、(個人種目なので)みんながライバルだけど、声を掛けて、応援するようにしています」

跳馬、平行棒、平均台、床の4種目のうち、得意とするのは床。特に後方ひねりに自信があると言います。「中学生になったら採点方法が変わるので、いろいろな技を磨き、体力をつけたいです」と話す涼夏ちゃん。「将来は体操選手になりたい」とこころ。

夢に向かって、確実に前へと進んでいます。



1歳です。よろしくね



ふかの えりん
深野 恵鈴 ちゃん

徳丸
平成24年4月3日生
(父)基嗣さん (母)香織さん

恵鈴が生まれて家族がもっと幸せになりました。ありがとうございます!



おおの つむぎ
大野 紡 ちゃん

筒井
平成24年4月18日生
(父)堅司さん (母)悠子さん

パパとママの宝物の紡♡
元気に育ってくれてありがとう



まつおか まや
松岡 摩弥 ちゃん

南黒田
平成24年4月3日生
(父)輝樹さん (母)美帆さん

可愛い摩弥ちゃん♡すくすく育ってね♪



あだち ほのか
足立 穂華 ちゃん

上高柳
平成24年4月30日生
(父)孝史さん (母)美穂さん

元気にすくすく育ってね♡



6月に1歳になるお子さん募集

背景が明るい横長の写真(デジタルデータ可。USB不可)を持参してください。*先着6人です。
募集期間 4月1日④～4月15日④
▶総務課広報情報係 ☎ 985-4132

食育メニューコンクール入賞作品レシピ

※入賞 ちりめん豆腐ののりづけ



エネルギー 91kcal

■材料 1人分

ちりめん……ひとつかみ
豆腐………1/4丁
味付けのり………半分
しょうゆ………適量
油………少々

■作り方

- ①豆腐をこす。
- ②①にちりめんを混ぜる。
- ③味付けのりに②を平らにのせる。
- ④油をひいたフライパンで、豆腐の面から焼いていく。
- ⑤ひっくり返して、のりの面にしょうゆをかける。



濱田 菜々実さん
伊予高2年

■コメント

ちりめんを使った簡単な料理を考えました。おつまみ感覚でも食べられます。

行ってこーわい 会ってこーわい

「松前老人憩いの家」

家に帰るように
家族がいつも来る場所

No. 55

義農神社のそばにある「松前老人憩いの家」で、思い思いに将棋や囲碁を楽しんでいる30人ほどの皆さん。

「何のクラブですか」と聞くと、クラブの名前もメンバーも、決まっていないとのこと。唯一決まっているルールは「日曜日・祝日以外の9時～16時30分の間に、行きたければ行く」ということだけ。

それでも「ここに来るのが楽しみ」「ボケ防止になる」と、憩いの家はいつもたくさんの笑顔と笑い声でにぎわっています。

週5日は来るという田中^{たにし}憲さんは、「憩いの家というだけあって、憩える場所。人と話せて楽しい。日曜日・祝日が退屈するので、短時間でもいいから開けてもらえるといいですね」と笑顔で話します。

ただ将棋や囲碁をするだけでなく、人と会って話したり、熱い対局を観戦したり、時には、草引きをしてみたり…。いろいろな楽しみが詰まった松前老人憩いの家には、今日も「行きたければ行く」というルールを守った、松前老人憩いの家族たちが来て、楽しく活動しています。



1. 将棋を指すメンバー。渾身の一手に思わず、顔がほころぶ
2. 囲碁を打つメンバー。対局を見守る人にもつい力が入る

▼編集後記

今月は、松前の「いいね」を教えてもらおうと、たくさんの人に話を聞きました。いろんな「いいね」が出て、とてもうれしかったです。突然の取材にもいつも笑顔で応えてくれる松前の皆さん。皆さんと接していると、松前が好きで好きでたまらなくなりました。「もっとたくさんの人に松前を愛してほしい」。その一心で作り返ってきた広報まさき。今月号を最後に、大好きだった広報担当を離れます。私が広報に夢中になれたのは、文章を書くことが好きだからでも、写真を撮ることが好きだからでもありません。松前に暮らす皆さんが好きだからです。宝物のような年間でした。今まで本当にありがとうございました。(高橋) 卒業式、退職のシーズンが終わりました。時間は待ってくれることもなく、すぐに入学式、入社、第2の人生などが始まります。別れは出会いと、ゴールはスタートと一体。気持ちを切り替えて、頑張っていきたいと思います。(松田)



有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段
 広告料 20,000円/枠(1カ月)
 大きさ 縦40ミリ×横60ミリ
 カラー フルカラー
 申し込み 町ホームページに掲載している「広告事業実施要綱」を読み、お申し込みください。

☎総務課広報情報係 ☎985-4132

発行/松前町
 編集/広報編集委員会
 発行日/平成25年4月1日
 〒791-3192
 愛媛県伊予郡松前町大字筒井631
 ☎089-985-2111(代)

この印刷物は、EPAのシムナー賞に選ばれた
 地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
 EPA:環境印刷推進協会
<http://www.ejpa.com>

